

団体情報	
団体番号	22
団体名	島根大学演劇部シアターちょこざい
所属人数（前年度）	27

※この報告書は、学生支援課のHPを通じて学外にも公開されるとともに、サークル棟の継続使用の判断材料として利用されます。

別紙の記入要領を参照の上ご記入ください。

活動報告	活動目的	団体の結成目的や活動の目的・目標などを記載してください。 演劇部は、舞台創作活動を通して学生同士の協調性・主体性・表現力を育むことを目的として活動している。
	活動内容	Ⅰ. 前年度の活動内容について記載してください。 ①通常の活動 定期公演を中心に、新歓公演、有志公演や高校生向け演劇講習会への参加など、幅広い活動を行った。 特に定期公演では、限られた時間で完成度を高めるため、普段の稽古に加え自主練習を重ねた。一方で、部員ごとの経験量や熱量に差があることが課題となったため、後期公演終了後に話し合いを実施した。 その結果、「劇団」として専門性のみを追及するのではなく、「大学の部活動」として初心者も含めて誰もが参加しやすい環境を重視するという共通認識をもつことができた。これにより、部員間で活動方針への理解が深まり、より円滑な協力体制を築くことにつながった。 広報面ではSNS発信に力を入れ、特に新歓期には稽古風景等を継続的に発信した。その結果、前年度は14名の新入部員を迎え、有志公演ではほぼ満席となるなど、多くの学生や来場者に活動を知ってもらう機会となった。 ②社会や地域貢献活動 前年度は地域の文化活動と連携し、多様な活動を展開した。高校演劇講習会ではデモ公演を担当し、演劇経験を共有しながら高校生と世代間交流を図った。有志公演の制作では、地域の外部劇団から照明機材の借用や身体表現の指導を受け、舞台の質向上と地域とのつながりづくりを一歩進めた。これらの経験を通じ、地域文化の活性化に貢献するとともに、部員自身も多様な立場の人々と協働する姿勢やコミュニケーション能力を深めることができた。 ③その他アピールできること 作品を作っていく中で、技術的な面のみならず、将来にも生かせる表現能力を身につけることができる。また、学年・学部を超えての交流が多く、他者との協調性や対話力が身につく。 

			金額（円）	備考（内容等）
収支報告	収入	繰越金	¥103,730	
		入部(会)金	¥0	0円／人（年額）
		部(会)費	¥53,000	3000円／人（年額）
		サークル援助金（学推会より）	¥0	
		活動・イベント収入	¥49,385	講習会のスタッフ
		寄付金	¥0	
		スポンサー収入	¥0	
		その他	¥3,000	他劇団の公演サポート
		収入合計	¥209,115	
	支出	備品等購入費	¥66,834	
		施設等利用料	¥24,500	
		大会等参加費	¥0	
		広報活動費	¥0	
		交際費	¥0	
		交通費	¥0	
		その他	¥82,530	器具レンタル代など
		支出合計	¥173,864	
	差引収支		¥35,251	次年度への繰越金

※年間の収支を記入してください（昨年4.1～今年3.31）

希望する支援や要望 事項※	大学に対する支援や要望	公民館の部屋を借りる際の補助金が欲しい。
	学外の団体等への要望	紙芝居、エキストラ、イベント等どんなお仕事でも 全力で取り組みます。ぜひお気軽にご連絡ください。

※経済的支援だけでなく施設利用などの要望でも構いません。なお要望には具体的な理由もお書きください。